

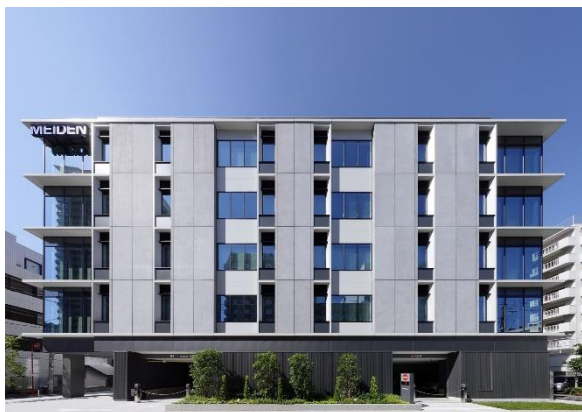
報道関係者各位

2024年6月10日(月)

株式会社明電舎

電気設備学会賞を受賞しました ～明電興産本社社屋の電気設備に高い評価～

株式会社明電舎（代表取締役 執行役員社長：井上晃夫/東京都品川区、以下明電舎）は、一般社団法人・電気設備学会（以下電気設備学会）の第35回学会賞において「技術振興部門 振興賞」を受賞しました。グループ会社の明電興産株式会社（代表取締役 取締役社長：宮原隆明/東京都品川区、以下明電興産）本社社屋（以下明興ビル）の電気設備について、高い評価をいただいたもので、設計・監理・施工の株式会社竹中工務店（取締役社長：佐々木正人/大阪府中央区）、電気設備施工の浅海電気株式会社（代表取締役社長：早坂実/大阪府北区）との共同受賞です。



明興ビル©エスエス島尾



受賞した皆さん

■ 電気設備学会賞について

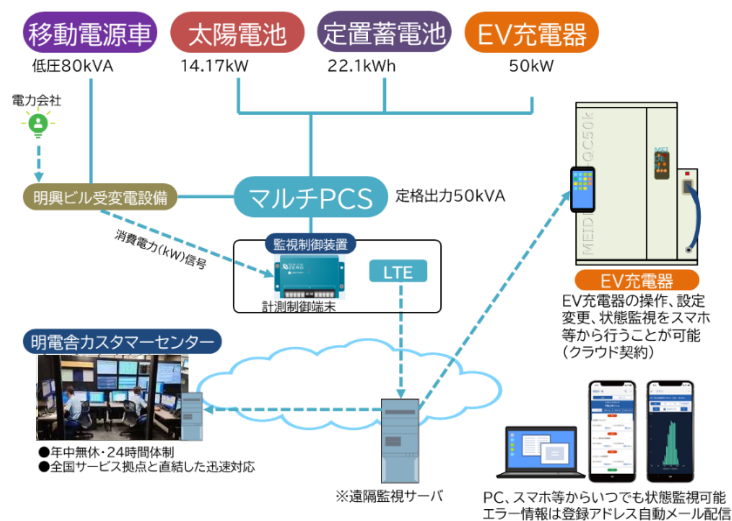
電気設備に関する学術と技術の進歩を図ることを目的に、特に顕著な功績、優秀な学術・施工・技術開発等の業績に対して表彰するものです。表彰式は6月7日に都内で行われました。

■ 主な受賞のポイント

2022年の明興ビル建て替えに合わせて導入した、以下の機能を中心に評価いただきました。

① レジリエンス性と環境性を兼ね備えたマルチPCSの開発と実装

従来は太陽光発電専用であったパワーコンディショナ（以降、PCS）に、定置型蓄電池による蓄電機能を付加して、EV充電器への充電を可能とし、さらに発電機や移動電源車との連携も実現する明電舎独自の「マルチPCS」を開発・実装することで、日常的な再生可能エネルギーの利用と災害時の電源確保を両立しています。



マルチ PCS のシステム構成と機器

② カーボンニュートラルに貢献する高い環境性能

徹底した建築・設備計画の合理化と最適化により、設計時に国内トップレベルのエネルギー削減率 68%（省エネ法基準）を実現し、ZEB Ready の認証を取得しています。運用 1 年目の実績値においても ZEB Ready を達成しています。さらに、その最小化した必要エネルギーに、明電グループの風力発電事業の再生可能エネルギー由来の CO₂フリー電力を使用することで、明電グループ内での自給自足でカーボンニュートラルを実現しています。

明電グループでは今後も新技術を社内外に広く普及させていくことで、カーボンニュートラル、BCP（事業継続計画）対策の高度化に寄与してまいります。

以上

■ 参考

電気設備学会ホームページ
<https://www.ieiej.or.jp/>

明電興産ホームページ
<https://www.meidensha.co.jp/ksn/>

プレスリリース 2022 年 12 月 21 日
 環境省「令和 4 年度気候変動アクション環境大臣表彰」をダブル受賞しました
https://www.meidensha.co.jp/news/news_03/news_03_01/1242968_10499.html